

計画事業番号	00403	事務事業名	環境保全事業	担当部署	市民環境部環境課	電話	634
--------	-------	-------	--------	------	----------	----	-----

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	環境基本法、各種公害関係法令、北海道公害防止条例、北広島市環境基本条例				
事務事業開始年度	—	個別計画等	北広島市環境基本計画(H23~H32)				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 3 章) 美しい環境につつまれた安全なまち (第 1 節) 環境の保全 (施策 2) 公害対策の推進
2 対象	北広島市の環境
3 目的と内容	公害の未然防止と生活環境の保全を図るため、各種環境測定を実施するとともに環境監視員を配置して事業所等の監視、指導等を行う。
4 実施内容(手段)	<p>27年度まで</p> <p>①環境測定の実施 ○大気汚染物質分析測定 ○河川水質分析測定 ○農薬水質分析測定 ○特定悪臭物質分析測定 ○自動車騒音常時監視 ○空間放射線量率測定 ②環境監視員の配置 ③ゴルフ場農薬散布立会</p> <p>28年度</p> <p>①環境測定の実施(測定場所・測定項目等は、前年度と同様であるが、自動車騒音常時監視については、市内全域の状況を把握するため、5年1サイクルで測定地点を変更している(平成28年度は5年目となる)) ○大気汚染物質分析測定 ○河川水質分析測定 ○農薬水質分析測定 ○特定悪臭物質分析測定 ○自動車騒音常時監視 ○空間放射線量率測定 ②環境監視員の配置 ③ゴルフ場農薬散布立会</p>

【事業の計画・実績】

平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
各種環境測定の実施 環境監視員の配置 ゴルフ場農薬散布立会	各種環境測定の実施 環境監視員の配置 ゴルフ場農薬散布立会	各種環境測定の実施 環境監視員の配置 ゴルフ場農薬散布立会		各種環境測定の実施 環境監視員の配置 ゴルフ場農薬散布立会		各種環境測定の実施 環境監視員の配置 ゴルフ場農薬散布立会	

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成29年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	住みたくなる地域づくりを目指して公害の未然防止と生活環境の保全を図るため、引き続き、測定や監視を継続していく必要がある。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
決算額、当初予算額又は推進計画額			5,697	6,923	7,229	7,328
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0
		道支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0
		一般財源	5,697	6,923	7,229	7,328
		① 合計	5,697	6,923	7,229	7,328
	人件費	② 人数(年間)	0.45	0.45	0.45	0.45
		③ 1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
		④ =②×③	4,050	4,050	4,050	4,050
総事業費①+④			9,747	10,973	11,279	11,378

【評価指標】

指標名		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	①公害苦情件数	目標値	0	0	0	0
		実績値	9			
	②環境測定項目件数	目標値	6	6	6	6
		実績値	6			
	③環境監視員の配置	目標値	1	1	1	1
		実績値	1			
	④	目標値				
		実績値				
成果指標	① 測定・監視等に基づく指導等	目標値	0	0	0	0
		実績値	3			
	②	目標値				
		実績値				
	③	目標値				
		実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市民が快適な環境で生活しているかを掌握するため、各種環境測定を実施するとともに監視パトロールによる公害の未然防止を図ることは妥当な業務である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	環境測定の結果、市内の環境が悪化していないことを確認しているが、今後も市民の生活環境が損なわれないよう公害の未然防止を図っていく必要がある。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	測定や監視は公害の未然防止のために実施するものであり、住みたくなる地域づくりや快適な生活環境の確保のため、測定や監視等に基づく指導等をゼロとする成果指標の達成を目指していく。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	市民の環境保全に対する意識や多様なニーズに対応していくため、必要最小限のコストで効率的な運用を目指しており、今後も効果的な調査や監視を継続する。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	---	------------------------------------

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--